

～阪神・淡路大震災被災経験の継承～

震災資料保管庫 特別開館

2020年1月11日(土)、12日(日)

両日とも10時～17時 (最終受付16時)

2020年1月で阪神・淡路大震災から25年を迎え、被災経験継承のさらなる契機とし、1月17日の直前の土曜日及び日曜日に、甚大な被害を被った阪神高速道路の被災構造物を保管している「震災資料保管庫」を特別開館いたします。

特別開館日

2020年1月11日(土)及び12日(日)
各日10:00～17:00 (最終受付16:00)

場 所 神戸市東灘区深江浜町11-1

- ※阪神深江駅から徒歩30分(約3km)
- ※お車でご来館いただけますが、駐車スペースに限りがあります。
- ※阪神深江駅～震災資料保管庫間のシャトルバスを運行いたします。
- ※中型バス、大型バスでご来館の場合は事前にご連絡をお願いいたします。

参加費 無料

参加方法 当日受付(事前申し込み不要)

特別公開に併せて、下記企画を実施します。

① 阪神高速関係者による被災構造物の案内

- 時間：各日10:00、12:00、14:00、16:00
- 内容：DVD上映、被災構造物の案内
- 所要時間 約1時間

② 語り部による特別講演

- 時間：各日11:00
- 内容：発災当時、当直勤務されていた神戸市消防局職員による講演
- 所要時間：約30分

被災構造物展示場所に暖房はございません。暖かい服装でご来館ください。

主催：阪神高速道路株式会社

共催：一般財団法人阪神高速道路技術センター

特別開館の詳細は、阪神高速ホームページでご確認ください。

URL <https://www.hanshin-exp.co.jp/>

©特別開館に関するお問い合わせ

阪神高速道路株式会社 技術部 技術企画課 / 代表 06-6203-8888 (平日 9:30～17:00)

ご自由に見学いただけます。



- 時間：各日13:00、15:00
- 内容：震災対応に関わった社員や当時の阪神高速道路公団職員の体験講演
- 所要時間：約30分

阪神深江駅
⇕
震災資料保管庫
シャトルバスを運行
※時刻表は阪神高速HPを
ご覧ください

お車でもご来館いただけます
駐車スペース有り

阪神高速

検索